

—概要—

当院は日本形成外科学会認定施設であり、学会専門医が常勤しております。

また科単独の診療にとどまらず、他科との合同手術（頭頸部癌、乳癌などの癌切除後の再建手術）や、隣接する泉州救命救急センターでの外傷後欠損・顔面骨骨折に対する手術など、地域医療に貢献する診療をおこなっております。

形成外科の診療対象は非常に多岐にわたりますが、当科では主に以下の診療を行っております。

○皮膚皮下良性腫瘍、母斑、血管腫、皮膚悪性腫瘍の外科的治療

小児の皮膚皮下腫瘍手術は、日帰り全身麻酔手術で行っています。

○顔面骨骨折の観血的整復手術

基本的に骨折部位の固定には吸収性プレートを用いるため、後日プレート抜去手術は必要ありません。

○眼瞼下垂・睫毛内反症の修正手術

先天性眼瞼下垂、加齢などに伴う腱膜性眼瞼下垂、睫毛内反症等の治療が可能です。

○表在性皮膚病変に対するレーザー治療

表在性血管腫等に対する Vbeam レーザー治療、太田母斑・異所性蒙古斑・外傷性色素沈着に対するアレキサンドライトレーザー・PICOWAY レーザー治療、皮膚表在性病変に対する炭酸ガスレーザー治療が可能です。

○乳癌術後の乳房再建

当科では乳腺外科と連携して、乳房再建術を行っています。シリコンインプラントによる乳房再建や、自家組織（脂肪注入広背筋皮弁、DIEP flap 等）を用いた一次的および二次的再建を行っています。乳腺全摘術を行う患者さんでは、通常乳癌切除と同時にティッシュエキスパンダー（皮膚拡張器）を挿入し、不足した皮膚を拡張した後に二期再建を行っています。

○顔面神経麻痺の外科的治療

眉毛・眼瞼・口角下垂の矯正や、神経筋移植による機能回復手術が可能です。

○熱傷、凍傷の治療

○外傷後や手術後の癒痕、ケロイドの治療

○陥入爪・巻き爪の治療

形状記憶ワイヤーを用いた非観血的矯正治療や、フェノール法等による観血的治療を行っています。

○癌切除後再建、外傷性・難治性皮膚欠損の再建手術

頭頸部癌切除後のマイクロサージェリーによる再建手術や、その他各種癌切除後欠損・外傷後欠損の再建手術を行っています。

○その他の院内活動

全入院患者の褥瘡対策を担い、褥瘡対策チームの中心として看護師・薬剤師・栄養管理士とともに週 1 回（火曜午前）の褥瘡回診を行っています。

—研究業績数—

	2011 年度 (平成 23 年度)	2012 年度 (平成 24 年度)	2013 年度 (平成 25 年度)	2014 年度 (平成 26 年度)	2015 年度 (平成 27 年度)	2016 年度 (平成 28 年度)	2017 年度 (平成 29 年度)	2018 年度 (平成 30 年度)	2019 年度 (平成 31 年度 令和元年度)	2020 年度 (令和 2 年度)	計
英文原著、 総説、著書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和文原著、 総説、著書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際学会報告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国内学会報告	2	2	1	1	2	1	2	2	2	2	17
研究会・講演会	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3
学術講演・講義	1	0	0	1	1	0	0	2	3	0	8
院内研究活動	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	4
座長	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
計	5	3	2	3	4	2	2	5	5	2	32

## 研究業績：診療局 形成外科

### 平成23年度

#### (1) 学会研究会報告 (2011.4~2012.3)

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	乳房再建時の広背筋皮弁採取痕の醜状軽減の試み	中川達裕 那須賢花	第54回日本形成外科学会総会・学術集会	2011.4.13-15
2	側腹部に発生したAtypical Lipomatous Tumorの1例	池村光之介 中川達裕	第99回日本形成外科学会関西支部学術集会	2011.12.3
3	りんくう総合医療センターにおける乳房再建診療の動向	中川達裕 池村光之介	第1回南大阪形成外科懇話会	2012.2.10

#### (2) 学術講演 (2011.4~2012.3)

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	多様化する乳房再建術	中川 達裕	第11回りんくう乳腺・内分泌研究会	2011.12.10

#### (3) 院内研究活動 (2011.4~2012.3)

番号整理	演 題	発 表 者	年 月 日
1	形成外科領域における皮膚移植術の有用性	池村光之介 中川達裕	2012.1.26 臨床集談会

### 平成24年度

#### (1) 学会研究会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	術中エコーが有用であった小児鼻骨骨折徒手整復術の1例	中川達裕 池村光之介	第2回南大阪形成外科臨床懇話会	2013.2.15
2	下腿に発生したAtypical fibroxanthomaの一例	池村光之介 中川達裕	第103回関西形成外科学会学術集会	2013.3.9
3	松本法による埋没耳の治療経験	中川達裕 池村光之介	第38回大阪形成外科医会総会	2013.3.20

### 平成25年度

#### (1) 学会研究会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	顔面に生じたアポクリン腺癌の1例	前田大介 服部 亮	第40回大阪形成外科医会	2014.2.11

#### (2) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	年 月 日
1	第164回臨床集談会 創傷処置について 一たかが傷、されど傷	前田大介 服部 亮	2014.1.23

### 平成26年度

#### (1) 学会研究会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	イミキモド外用にて著効を認めた陰部Paget病の1例	前田大介 服部 亮	第108回関西形成外科学会学術集会	2014.12.21

### 平成27年度

#### (1) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研究会名	年 月 日
1	当院で経験したatypical fibroxanthomaの検討	石原崇圭 服部 亮	第43回大阪形成外科医会	2015.9.26
2	全コードレスデバイス(ワンステップドリルタップ、パワードライバー、iQドライバースystem)による2ステップ吸収性プレート固定の経験	正林大希 石原崇圭 服部 亮	第111回関西形成外科学会学術集会	2015.12.5



## 平成28年度

### (1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	脂腺母斑を発生母地として有棘細胞癌、基底細胞癌を併発した1例	石原崇圭 服部 亮	第111回関西形成外科学会学術集会		2016.10.29



## 平成29年度

### (1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Spindle squamous cell carcinomaの1例	石原崇圭 服部 亮	第115回関西形成外科学会学術集会	口演	2017.3.5
2	腋窩に発生した葉状腫瘍の1例	鹿野雄介 中室 梓 服部 亮	第46回大阪形成外科医会	口演	2017.9.9



## 平成30年度

### (1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	経皮的に切除した胸腔内脂肪腫の1例	鹿野雄介, 中室梓, 服部亮	第47回大阪形成外科医会	口演	2018.10.6
2	3D-GBS(guide for bone surgery)を用いた腓骨皮弁による下顎再建での各種テンプレート設計のコツ	服部亮	第36回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会	教育パネル ディス カッション	2018.10.11

### (2) 研究会・講演会

番号 整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	free flapと各種皮弁の変遷	服部亮	第12回泉州地域医療フォーラム	2018.6.30



## 平成31年度・令和元年度

### (1) 国内学会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	開腹手術後の腹部瘢痕に生じた異所性骨形成の一例	名和沙織, 服部亮, 鹿野雄介	第122回関西形成外科学会学術集会	口演	2019.7.14
2	当院における乳房インプラント破損2症例の検討	名和沙織, 服部亮, 鹿野雄介	第48回大阪形成外科医会	口演	2019.10.5



## 令和2年度

### (1) 国内学会報告

整理 番号	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	3D-CT画像解析による乳房インプラント容積評価の試み	服部亮, 名和沙織, 南都賢宣, 綱島亮, 奥野潤	第8回日本乳房オンコプラステックサー ジャー学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.10.2
2	前腕に生じた巨大な神経鞘腫の1例	南都賢宣, 服部亮, 名和沙織	第126回関西形成外科学術集会	口演	2020.11.29